

[個別経営体]

No.	経営 類型	経営 規模 (ha)	経営概要(ha)	労働力	農業 所得 (万円)	労働時間 (時間/年) (雇用含)	前提条件
1	水稲+麦	10.0	水稲(早生) 2.0 水稲(中生) 8.0 麦(小麦) 8.0	基幹1名 補助1名	487	2,508 (2,734)	<p>【水稲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●早生品種「コシヒカリ」 ●中生品種「おいでまい」 ●農家手取り額12千円/60kg ●自家育苗、自家乾燥 ●一発処理型除草剤 ●肥効調節型肥料(全量基肥方式) <p>【麦】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小麦品種「さぬきの夢2009」 ●低PK肥料 ●経営所得安定対策の交付金を含む
2	水稲+麦+作 業受託	2.5	水稲(中生) 2.5 麦(小麦) 2.5 作業受託 耕起・代かき・ 田植え 12.0 収穫・乾燥・ 調製 12.0	基幹1名 補助1名	531	2,058	<p>【水稲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水稲品種は「おいでまい」 ●その他は同上 <p>【麦】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●同上 <p>【作業受委託】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●耕起・乾燥・田植えの受託料は32千円/10a ●収穫・乾燥・調整の受託料は39千円/10a
3	水稲+飼料用 米+麦	8.0	水稲(早生) 2.0 水稲(中生) 2.0 麦(小麦) 6.0 飼料用米 4.0	基幹1名 補助1名	450	2,044	<p>【水稲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●No.1に同じ <p>【麦】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●No.1に同じ <p>【飼料用米】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●多収性専用品種の「ホシアオバ」 ●収量は700kg/10a ●経営所得安定対策の交付金を含む
4	水稲+麦	16.0	水稲(早生) 3.0 水稲(中生) 13.0 麦(小麦) 13.0	基幹1名 補助1名	497	2,846 (4,396)	<p>【水稲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●農家手取り額10千円/60kg ●その他はNo.1に同じ <p>【麦】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●No.1に同じ
5	水稲+葉ネギ +レタス	3.0	水稲(早生) 1.5 水稲(中生) 1.0 葉ネギ 0.4 レタス(年内どり) 1.0 レタス(年明どり) 1.3	基幹1名 補助1名	571	3,602 (6,714)	<p>【水稲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●購入苗、疎植栽培 ●その他はNo.1に同じ <p>【葉ネギ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●夏季の余剰労働力を活用

No.	経営 類型	経営 規模 (ha)	経営概要(ha)	労働力	農業 所得 (万円)	労働時間 (時間/年) (雇用含)	前提条件
			レタス(春どり) 0.7				【レタス】 ●年内～春の継続出荷 ●前作のうね、トンネルを活用した春どり
6	水稲+アスパラガス+ブロッコリー	2.2	水稲(早生) 1.0 水稲(中生) 1.0 アスパラガス(施設)0.2 ブロッコリー 1.2	基幹1名 補助1名	513	3,592 (4,212)	【水稲】 ●No.5に同じ 【アスパラガス】 ●品種「さぬきのめざめ」 ●ハウス長期どり 【ブロッコリー】 ●年内～年明どり ●セル成型苗 ●定植・出荷調整支援利用
7	水稲+レタス+ニンニク	3.0	水稲(早生) 1.5 水稲(中生) 1.0 ニンニク 0.2 レタス(年内どり)1.0 レタス(年明どり)1.3 レタス(春どり) 0.7	基幹1名 補助1名	559	3,518 (6,183)	【水稲】 ●No.5に同じ 【ニンニク】 ●乾燥共同施設 【レタス】 ●No.5に同じ
8	キャベツ	4.0	キャベツ (11月どり) 1.0 キャベツ(1月どり)1.0 キャベツ(3月どり)1.0 キャベツ(4月どり)1.0	基幹1名 補助1名	529	3,237 (5,173)	●品種の組み合わせによる周年栽培 ●セル成型苗、移植機
9	施設イチゴ	0.3	イチゴ(養液) 0.3	基幹1名 補助2名	594	4,839 (6,175)	●県オリジナル品種「さぬき姫」 ●香川型高施設栽培「らくちん」システム
10	ミニトマト	0.2	ミニトマト(養液) 0.2	基幹1名 補助2名	603	5,166 (7,308)	●養液栽培、長期どり ●マルハナバチ導入 ●選果機
11	みかん+中晩柑+ビワ	2.9	露地みかん (小原紅早生) 0.5 露地みかん (早生温州) 0.5 露地みかん (青島温州) 1.6 露地中晩柑 (不知火) 0.2 びわ(茂木・田中) 0.1	基幹1名 補助1名	520	3,462 (7,224)	【露地みかん】 ●「小原紅早生・早生温州」マルチドリップ灌水同時施肥栽培 ●「青島温州」隔年交互結実・ドリップ灌水同時施肥栽培 【露地中晩柑】 ●「不知火」ドリップ灌水同時施肥栽培 【びわ】 ●「茂木5a」、「田中5a」

No.	経営 類型	経営 規模 (ha)	経営概要(ha)	労働力	農業 所得 (万円)	労働時間 (時間/年) (雇用含)	前提条件
12	施設みかん＋ 施設中晩柑	0.6	施設みかん (小原紅早生) 0.2 施設中晩柑 (不知火) 0.2 (せとか) 0.2	基幹1名 補助1名	495	2,235 (2,334)	【施設みかん】 ●11月20日加温による7月出荷 体系 【施設中晩柑】 ●省加温栽培、ドリップ灌水同時 施肥栽培
13	キウイフルーツ	0.8	さぬきゴールド 0.3 香緑 0.3 さぬきキウイっこ 0.2	基幹1名 補助1名	553	2,076 (2,210)	【キウイフルーツ】 ●一文字整枝、溶液授粉 ●非破壊糖度センサーによる生 育予測と園地区分 ●さぬきキウイっこはTパートネル 栽培
14	施設ぶどう＋ 露地ぶどう	1.0	施設ぶどう (シャインマスカット) 0.2 (ピオーネ) 0.5 露地ぶどう (ピオーネ) 0.2	基幹1名 補助1名	554	3,197 (3,882)	【施設ぶどう】 ●シャインマスカット 1月末加温 20a ●ピオーネ 2月上旬加温 30a、無加 温(3月上～中旬被覆) 20a ●ジベレリン1回処理 【露地ぶどう】 ●トンネル栽培 ●ジベレリン1回処理
15	施設もも＋露 地もも	1.6	施設もも(早生)0.1 露地もも(早生)0.5 〃(中生) 0.5 〃(晩生) 0.5	基幹1名 補助1名	516	3,487 (5,475)	【施設もも】 ●日川白鳳 ●加温栽培 【露地もも】 ●早生：日川白鳳、中生：あかつ き、晩生：なつおとめ
16	オリーブ＋中 晩柑	1.0	オリーブ (マンザニロ) 0.3 (ミッション) 0.4 (ルッカ) 0.1 露地中晩柑 (不知火) 0.2	基幹1名 補助1名	456	2,768 (2,896)	【オリーブ】 ●専用品種(新漬用：マンザニロ、 採油用：ミッション、ルッカ) ●電動収穫機利用(ミッション、 ルッカ) 【露地中晩柑】 ●ドリップ灌水同時施肥栽培
17	オリーブ	1.0	オリーブ (マンザニロ) 0.4 (ミッション) 0.5 (ルッカ) 0.1	基幹1名 補助1名	476	2,972	【オリーブ】 ●16に同じ
18	輪ギク	0.4	秋ギク(神馬) 0.1 秋ギク(神馬2号) 0.4 夏秋ギク (精の一世) 0.2	基幹1名 補助1名	511	3,722	●直挿し栽培、無摘心栽培、養液 土耕栽培 ●ハイブリット方式暖房 ●四段サーモ変温管理 ●低温開花性品種「神馬2号」

No.	経営 類型	経営 規模 (ha)	経営概要(ha)	労働力	農業 所得 (万円)	労働時間 (時間/年) (雇用含)	前提条件
							●持込み共撰
19	カーネーション	0.4	カーネーション 0.3 スタンダード:60% スプレー :40%	基幹1名 補助1名	519	3,654 (5,880)	●ベンチ栽培、養液土耕栽培、反射マルチ栽培 ●全量購入苗 ●変則4株植え ●天敵、黄色蛍光灯活用 ●二重被覆、循環扇、変温管理
20	マーガレット +ひまわり	0.4	マーガレット 0.45 ひまわり 0.25	基幹1名 補助1名	521	3,406 (3,675)	●日射制御型拍動自動灌水装置 【マーガレット】 ●全量購入苗 ●簡易自動定植機 ●簡易隔離ベット 【ひまわり】 ●テープシーダ播種機 ●種子の予措とベタ掛け
21	ランタンキュラス +小キク	0.4	ランタンキュラス 0.25 小キク 0.1	基幹1名 補助1名	471	2,851 (4,104)	【ランタンキュラス】 ●ウイルスフリー塊根の購入による品質及び生産性の確保 ●防虫ネット、シルバーマルチによる病害対策と防除対数の削減 【小キク】 ●マルチ被覆による土壌水分確保と雑草抑制 ●ウイルスフリー苗の購入 ●電照による開花調整
22	酪農	3.0	経産牛 60頭 初任牛 4頭 ほ育、育成牛 16頭 飼料(イタリアンライグラス) 3.0 稲WCS、稲わら収集面積 2.0	基幹2名 補助1名	987	4,560 (5,074)	●フーバーン・ミルクパパー方式 ●自給飼料ラップサイレージ ●稲WCS、稲わら利用 ●乳牛供用年数延長
23	肥育牛① (黒毛和種去勢肥育)	2.0	肥育牛 120頭 飼料(イタリアンライグラス) 3.0 稲WCS 1.0 稲わら収集面積2.5	基幹1名 補助1名	971	2,693 (3,239)	●舎飼い ●自給飼料ラップサイレージ ●稲WCS、稲わら利用 ●肥育期間短縮 ●余剰堆肥販売
24	肥育牛② (交雑種去勢肥育)	—	肥育牛 200頭	基幹1名 補助1名	628	3,572	●舎飼い ●流通飼料主体 ●肥育期間短縮 ●余剰堆肥販売

No.	経営 類型	経営 規模 (ha)	経営概要(ha)	労働力	農業 所得 (万円)	労働時間 (時間/年) (雇用含)	前提条件
25	養豚	—	繁殖豚（種雌豚） 100頭 種雄豚 8頭 肥育豚（常時飼養頭 数） 1,100頭	基幹1名 補助1名	504	3,602	<ul style="list-style-type: none"> ●繁殖・肥育一貫経営 ●人工授精活用、専用分娩舎での無・半看護分娩 ●飼養環境及び飼料給与適正化 ●事故率低減
26	採卵鶏	—	採卵鶏（常時飼養羽 数） 40,000羽	基幹1名 補助1名	636	3,300 (5,840)	<ul style="list-style-type: none"> ●大すう育成方式 ●自動給餌機等 ●防疫対策（高病原性インフルエンザ等）の強化 ●飼料米給与

[組織経営体(集落営農 担い手中心)]

No.	経営 類型	経営 規模 (ha)	経営概要(ha)	労働力	農業 所得 (万円)	労働時間 (時間/年) (雇用含)	前提条件
27	水稲+麦+大豆+飼料用米	23.0	水稲（早生） 3.0 水稲（中生） 10.0 麦（小麦） 20.0 大豆 7.0 飼料用米 3.0	基幹2名 補助6名	1,638	4,500 (5,896)	<p>【水稲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●早生品種「コシヒカリ」 中生品種「おいでまい」 ●農家手取り額12千円/60kg ●自家育苗、自家乾燥 ●一発処理型除草剤 ●肥効調節型肥料（全量基肥方式） <p>【麦】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小麦品種「さぬきの夢 2009」 <p>[大豆]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大豆品種「フクユタカ」 <p>[飼料用米]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●飼料用米品種「ホシアオバ」 ●低PK肥料 ●経営所得安定対策による交付金を含む

[組織経営体(集落営農 兼業農家による協業経営)]

No.	経営 類型	経営 規模 (ha)	経営概要(ha)	労働力	農業 所得 (万円)	労働時間 (時間/年) (雇用含)	前提条件
28	水稲+麦+大豆+ 飼料用米	23.0	水稲(早生) 3.0 水稲(中生) 10.0 麦(小麦) 20.0 大豆 7.0 飼料用米 3.0	集落内 で役割 分担 (30戸)	882 (38.3 千円 /10a)	5,990	【水稲】 ●苗共同購入、農協乾燥施設 ●その他はNo. 27に同じ 【麦】 ●No. 27に同じ
29	水稲+麦+ ブロッコリー	23.0	水稲(早生) 7.0 水稲(中生) 16.0 麦(小麦) 15.0 ブロッコリー 1.1	集落内 で役割 分担 (30戸)	1,017 (44.2 千円 /10a)	6,758	【水稲】 ●No. 28に同じ 【麦】 ●No. 27に同じ 【ブロッコリー】 ●年内～年明どり ●セル成型苗 ●定植・出荷調整支援利用

注1) 主たる資本装備については、資料の営農類型モデルに記載している。

注2) 集落営農(協業経営)の農業所得欄は、地代と利益配当を示しており、労働費(800円/時)は経営費に含めている。

注3) 組織経営体とは、複数の個人又は世帯が、共同で農業を営むか、又はこれと併せて農作業を行う経営体であって、その主たる従事者が他産業並の労働時間で地域の他産業従事者と遜色ない生涯所得を確保できる経営を行い得るもの(例えば、農事組合法人の他、農業生産組織のうち経営の一体性及び独立性を有するもの。)である。

注4) 経営所得安定対策の補助金を粗収益とは別に所得として計上(全類型共通)